

各 位

会 社 名 株式会社ヒガシマル
 代 表 者 名 代表取締役社長 東 紘一郎
 コード番号 2058 福証
 問 合 せ 先 管 理 部 長 木通 昌生
 TEL 099-273-3859

(訂正・数値データ訂正)「平成 25 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 25 年 5 月 15 日に開示いたしました「平成 25 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

【訂正の理由】

連結キャッシュ・フロー計算書及び平成 26 年 3 月期の連結業績予想の記載に誤りがありましたので、訂正を行うものであります。

【訂正の内容】

サマリー情報 1 ページ

1. 平成 25 年 3 月期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	<u>△117</u>	<u>△1,461</u>	1,981	1,293
24年3月期	585	468	△674	840

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	<u>△203</u>	<u>△1,375</u>	1,981	1,293
24年3月期	585	468	△674	840

3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,082	31.8	290	139.1	281	108.6	213	71.2	45.37
通期	9,857	20.0	508	87.6	490	64.5	345	30.2	73.51

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,082	31.8	290	139.1	281	108.6	213	71.2	45.37
通期	9,857	20.0	508	87.6	490	82.4	345	30.2	73.51

添付資料 4 ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

【訂正前】

当連結会計年度における営業活動によって支出した資金は、前連結会計年度と比べ7億3百万円減少し1億17百万円となりました。

主な要因として、税金等調整前当期純利益2億98百万円、減価償却費2億97百万円及びのれん償却額24百万円などの資金の増加要因があった一方で、未収還付法人税等の増減額2億35百万円、たな卸資産の増減額2億30百万円、売上債権の増減額1億41百万円、役員退職慰労引当金の増減額62百万円及び法人税等の支払額45百万円などの資金の減少要因があったことなどによるものであります。

【訂正後】

当連結会計年度における営業活動によって支出した資金は、前連結会計年度と比べ7億89百万円減少し2億3百万円となりました。

主な要因として、税金等調整前当期純利益2億98百万円、減価償却費2億97百万円及びのれん償却額24百万円などの資金の増加要因があった一方で、未収還付法人税等の増減額2億35百万円、たな卸資産の増減額2億30百万円、売上債権の増減額1億41百万円、役員退職慰労引当金の増減額62百万円及び法人税等の支払額45百万円などの資金の減少要因があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

【訂正前】

当連結会計年度における投資活動によって支出した資金は、前連結会計年度と比べ19億29百万円減少し14億61百万円となりました。

主な要因は、定期預金の払戻による収入1億54百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出が2億14百万円及び連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による支出13億49百万円があったことなどによるものであります。

【訂正後】

当連結会計年度における投資活動によって支出した資金は、前連結会計年度と比べ18億43百万円減少し13億75百万円となりました。

主な要因は、定期預金の払戻による収入1億54百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出が2億14百万円及び連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による支出13億49百万円があったことなどによるものであります。

添付資料5ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

②キャッシュ・フローの状況

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

【訂正前】

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
自己資本比率	51.3	49.0	46.6	53.1	46.5
時価ベースの自己資本比率	39.2	33.4	33.3	38.5	28.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.3年	3.9年	△11.0年	3.6年	△34.8年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.1	29.2	△9.3	26.4	△4.0

【訂正後】

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
自己資本比率	51.3	49.0	46.6	53.1	46.5
時価ベースの自己資本比率	39.2	33.4	33.3	38.5	28.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.3年	3.9年	△11.0年	3.6年	△20.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.1	29.2	△9.3	26.4	△6.9

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	98,365	298,455
減価償却費	334,329	297,194
のれん償却額	—	24,077
補助金収入	△ 12,571	—
保険解約返戻金	△ 11,197	△ 29,258
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,482	△ 2,531
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 21,190	26,070
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△ 32,379	△ 62,922
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,797	3,275
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	142,934	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△ 218,617	<u>△ 931</u>
投資有価証券売却損益 (△は益)	△ 13,162	—
受取利息及び受取配当金	△ 4,981	△ 4,127
支払利息	21,155	29,827
為替差損益 (△は益)	43,693	△ 51,075
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 94,262	△ 141,801
たな卸資産の増減額 (△は増加)	405,869	△ 230,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 56,895	76,458
未収還付法人税等の増減額 (△は増加)	—	△ 235,953
未払消費税等の増減額 (△は減少)	54,649	△ 49,644
その他	32,037	<u>37,800</u>
小計	684,056	<u>△ 15,964</u>
利息及び配当金の受取額	5,118	4,562
利息の支払額	△ 22,157	△ 29,717
事業整理損	—	△ 31,568
その他の収入	7,216	—
法人税等の支払額	△ 88,578	△ 45,206
営業活動によるキャッシュ・フロー	585,654	<u>△ 117,894</u>

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	98,365	298,455
減価償却費	334,329	297,194
のれん償却額	—	24,077
補助金収入	△ 12,571	—
保険解約返戻金	△ 11,197	△ 29,258
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,482	△ 2,531
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 21,190	26,070
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△ 32,379	△ 62,922
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,797	3,275
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	142,934	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△ 218,617	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△ 13,162	—
受取利息及び受取配当金	△ 4,981	△ 4,127
支払利息	21,155	29,827
為替差損益 (△は益)	43,693	△ 51,075
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 94,262	△ 141,801
たな卸資産の増減額 (△は増加)	405,869	△ 230,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 56,895	76,458
未収還付法人税等の増減額 (△は増加)	—	△ 235,953
未払消費税等の増減額 (△は減少)	54,649	△ 49,644
その他	32,037	△ 55,655
小計	684,056	△ 108,488
利息及び配当金の受取額	5,118	4,562
利息の支払額	△ 22,157	△ 29,717
事業整理損	—	△ 31,568
その他の収入	7,216	6,600
法人税等の支払額	△ 88,578	△ 45,206
営業活動によるキャッシュ・フロー	585,654	△ 203,818

添付資料 17 ページ

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 582,067	△ 116,042
定期預金の払戻による収入	830,552	154,001
有形固定資産の取得による支出	△ 120,732	△ 214,829
有形固定資産の売却による収入	185,183	—
無形固定資産の売却による収入	40,647	—
投資有価証券の取得による支出	△ 21,073	△ 21,466
投資有価証券の売却による収入	43,998	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	※2 △ 1,349,917
その他	91,629	<u>86,899</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	468,138	<u>△ 1,461,354</u>

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 582,067	△ 116,042
定期預金の払戻による収入	830,552	154,001
有形固定資産の取得による支出	△ 120,732	△ 214,829
有形固定資産の売却による収入	185,183	<u>67,774</u>
無形固定資産の売却による収入	40,647	<u>21,477</u>
投資有価証券の取得による支出	△ 21,073	△ 21,466
投資有価証券の売却による収入	43,998	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	※2 △ 1,349,917
その他	91,629	<u>83,571</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	468,138	<u>△ 1,375,430</u>

以上